

第12回企画展

# ジュラシック・パーム

手でみる恐竜の世界

2023年7月19日(水)  
～9月30日(土)

開館日／水曜日・金曜日・土曜日  
(8/11・12・16、9/23は休館)

開館時間／10:00～16:00

●完全予約制●各回2組計6名まで  
10:00,13:00,15:00(各1時間)

入場無料

■主催

日本点字図書館附属池田輝子記念ふれる博物館  
手と目でみる教材ライブラリー

■協力

真鍋 真(国立科学博物館副館長)  
独立行政法人 国立科学博物館  
地球の石科学財団 奇石博物館

■お申込み・お問い合わせ

ふれる博物館  
090-3247-7290(開館日のみ)  
03-3209-0241(日本点字図書館代表)  
メール: [fururu@nittento.or.jp](mailto:fururu@nittento.or.jp)



日本点字図書館附属  
池田輝子記念

ふれる  
Tactus Museo  
博物館





# ジュラシック・パーム

## 手でみる恐竜の世界



恐竜の世界へようこそ。主な展示品は、ティラノサウルス類の歯、トリケラトプス上腕骨、エドモントサウルス脚部、ヒプセロサウルスの卵、ティラノサウルスの足跡。これを機会に、恐竜の化石に触れ、有史以前の地球に想いを馳せてみませんか？



ティラノサウルス類の歯



トリケラトプス上腕骨



ハドロサウルス  
大腿骨

### ふれれば 目 開く想い

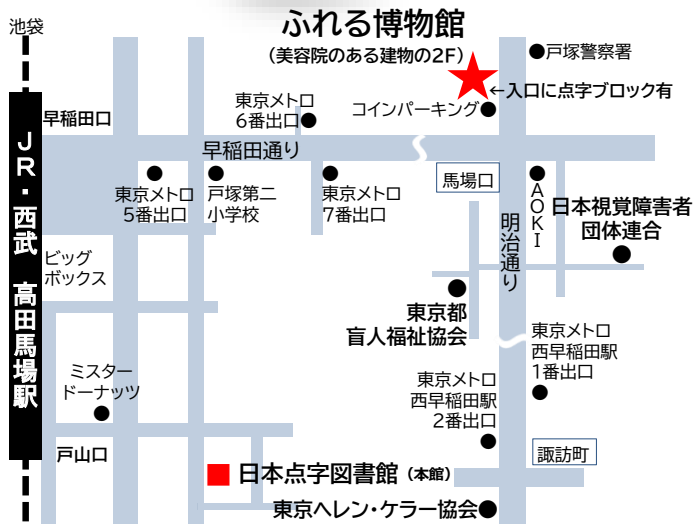
日本点字図書館は、創立以来、「読書のよろこび」に重きをおいて、多くの視覚障害利用者に図書情報を届けてきましたが、見えないからこそ「ふれて知る愉しみ」といったものについては、用具ショップで扱うおもちゃやゲーム類を除けば、積極的な関わりを持つてはきませんでした。

盛岡にあります「桜井記念・視覚障がい者のための手でみる博物館」や大阪の「国立民族学博物館」などでは、手で触れる美術品や工芸品などを楽しむ視覚障害者が大勢います。最近では写真に熱中する人さえおられます。こうした視覚障害者の話を見聞きするたびに、当館としても、何か文化的な事業ができないかと考えていました。

それが今回の「ふれる博物館」につながったのです。見える人の世界では、百聞は一見にしかずという言葉がありますが、私たち視覚障害者にとっては、百聞は一触にしかずということがあるのです。まさに、ふれれば 目 開く想いを抱き、聞くだけでは分からない豊かな情報を得ることができるのです。

今後どのように発展させていくかが課題ですが、現代の技術を使った展示品や歴史的資料の収集や、本間一夫記念室等と相まって、当館の基礎的な文化の発信などに努めていきたいと考えております。

社会福祉法人日本点字図書館 会長 田中徹二



東京都新宿区高田馬場2丁目3-14 アイ・ブライツ2階  
(1階は美容室 路上に誘導ブロック有)

#### アクセス

- ・JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線 高田馬場駅下車 徒歩10分
- ・東京メトロ副都心線 西早稲田駅2番出口から徒歩7分
- ・駐車場はございません。